

図書館講座

1

記憶のなかの 碧南方言（ことば）

～きいてみりん しゃべってみりん～

日時：2022年9月18日（日）13時30分～15時30分

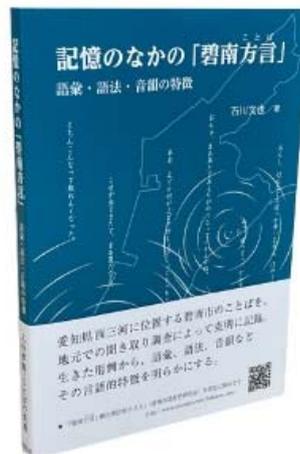
場所：碧南市芸術文化ホール スタジオ

講師：石川文也

（立教大学異文化コミュニケーション学部）

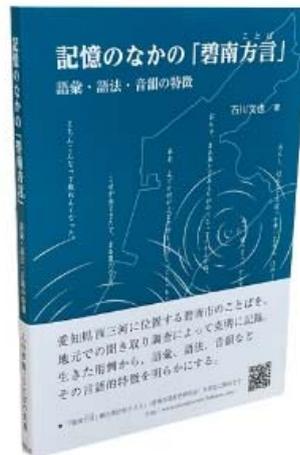
図書館講座

2



石川文也（2022）『記憶のなかの「碧南方言（ことば）」—語彙・語法・音韻の特徴』春風社。

*この書籍は、碧南市民図書館に所蔵されています。書店で購入することもできます。



特に語彙の一覧について。

「碧南方言（ことば）」のネイティブ・スピーカーである著者が作成した語彙リストを、11名のインフォーマント（情報提供者。碧南に出生かつ在住）と3名の準インフォーマント（碧南に出生あるいは在住）によって確認・補完。

きょうの予定

1. どうして「碧南方言（ことば）」に興味を持つようになったの？
 1. 1. 自己紹介
 1. 2. 小学校入学後の強烈な原体験
 1. 3. 南中3年次の夏休みの自由研究
2. 書籍としてまとめることにしたきっかけと目的は？
 2. 1. きっかけ
 2. 2. 目的
3. 「碧南方言（ことば）」って、どんなことばなの？
 3. 1. 語彙（ことば）
 3. 2. 語法（文法）
 3. 3. 音韻（音）
- (休憩)
4. 「碧南方言（ことば）」をいっしょに楽しみましょう！
5. 質疑応答とアンケート
 5. 1. 質疑応答
 5. 2. アンケート

1. どうして「碧南方言（ことば）」に興味を持つようになったの？

1. 1. 自己紹介

碧南市立棚尾小学校 入学・卒業



碧南市立南中学校 入学・卒業



(紆余曲折 (うよきよくせつ))



立教大学異文化コミュニケーション学部 教員

1. どうして「碧南方言（ことば）」に興味を持つようになったの？

1. 1. 自己紹介

研究（仕事）としてやっていること

- ・フランス語教育（外国語としてのフランス語）

- ・ことばによって、知識や情報が、人と人との間で、あるいは人と社会の間で、どのように伝わっているかについて、フランスで発達した言語学を使って、主にフランス語で考察・分析

でも、特に2つ目の内容は、日本では、やっている研究者がほとんどいない。

=> 隙間産業

=> 日本語学・方言学は、もともとの専門ではない。

1. どうして「碧南方言（ことば）」に興味を持つようになったの？

1. 2. 小学校入学後の強烈な原体験

【背景】

明治生まれの祖父母を含めた三世代同居家庭。両親が共働きだったため、祖父母に育てられた。

祖父：碧南（碧海郡）出身

祖母：西尾市中畑町（幡豆郡）出身

自身：代々碧南で暮らしてきた家系（天保元年（1830年）生まれの長男が分家して初代になった家）の第5代目。

「碧南方言（ことば）」のネイティブ・日常的使用者。

居住地：棚尾のはずれ

1. どうして「碧南方言（ことば）」に興味を持つようになったの？

1. 2. 小学校入学後の強烈な原体験

【原体験：その1】

棚尾の中心部とは、ことばが違う！

1. どうして「碧南方言（ことば）」に興味を持つようになったの？

これってなに色？



1. どうして「碧南方言（ことば）」に興味を持つようになったの？

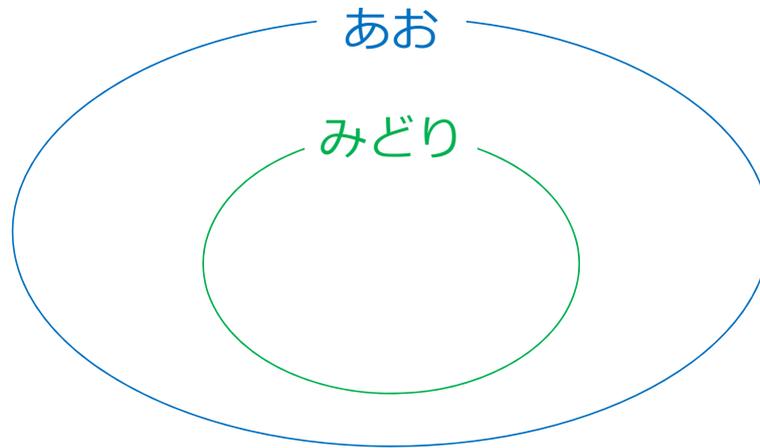
祖父母から、この色は「あお」と教えられていた。



棚尾小学校に入って、この色が「みどり」という色であることを始めて

1. どうして「碧南方言（ことば）」に興味を持つようになったの？

「あお」と「みどり」との関係（一部）



1. どうして「碧南方言（ことば）」に興味を持つようになったの？

【さらに詳しく知るために】

今西浩子（2002）『青の系譜— 古事記から宮澤賢治まで—』東信堂.

*この書籍は、碧南市民図書館に所蔵されています。

1. どうして「碧南方言（ことば）」に興味を持つようになったの？

1. 2. 小学校入学後の強烈な原体験

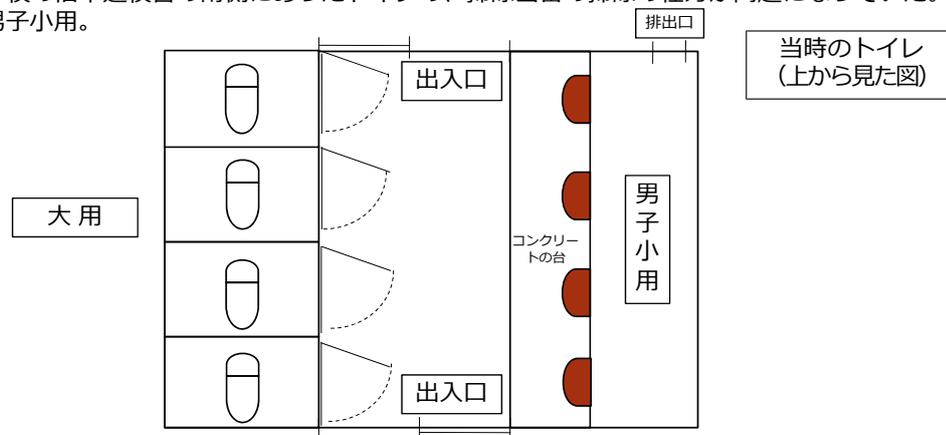
【原体験：その2】

棚尾の中心部では、「モダンなことば」が使われている！

1. どうして「碧南方言（ことば）」に興味を持つようになったの？

ある日の学級会

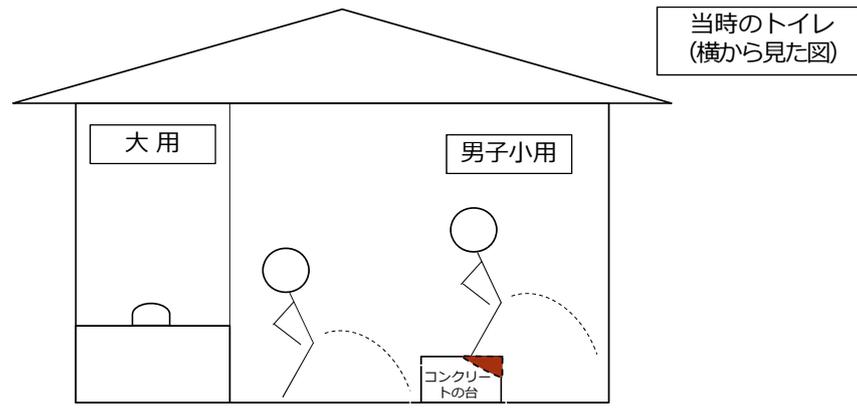
棚尾小学校の旧木造校舎の南側にあったトイレの、掃除当番の掃除の仕方が問題になっていた。特に、男子小用。



1. どうして「碧南方言（ことば）」に興味を持つようになったの？

ある日の学級会

棚尾小学校の旧木造校舎の南側にあったトイレの、掃除当番の掃除の仕方が問題になっていた。特に、男子小用。



1. どうして「碧南方言（ことば）」に興味を持つようになったの？

ある日の学級会

棚尾小学校の旧木造校舎の南側にあったトイレの、掃除当番の掃除の仕方が問題になっていた。特に、男子小用。

先生：「当番は、ちゃんと掃除しなきゃダメじゃないか？A（男の子の名前）、当番だったよなあ？どうなってるんだ」

A君：「ぼくは知らないです。文也君が班長だから、最終的には班長の責任だと思います」

文也：「A君は、ほうやって、いっつもぼくに、班長だもんでお前の責任だって言うてくるじゃんか。みんなが、ちゃんとコンクリ台んあがってまらんもんで、こっちゃまで小便（しいこ）がきちゃつとるじゃんか。先生！ほれが問題です」

A君：「あ～はっ、『小便（しいこ）』だって！」
（クラスも大爆笑）

1. どうして「碧南方言（ことば）」に興味を持つようになったの？

語彙（ことば）とコロケーション（ことばとことばのつながり）

小便（しいこ・しょんべ）	_____	まる	
大便（うんこ・くそ）	_____	ひる	「くそひりがんがん」 （＝ドウガネブイブイ）
おなら（屁（へ））	_____	こく	「へこきむし」 （＝ゴミムシ）

* 『広辞苑 第七版』（2021 [1955]）

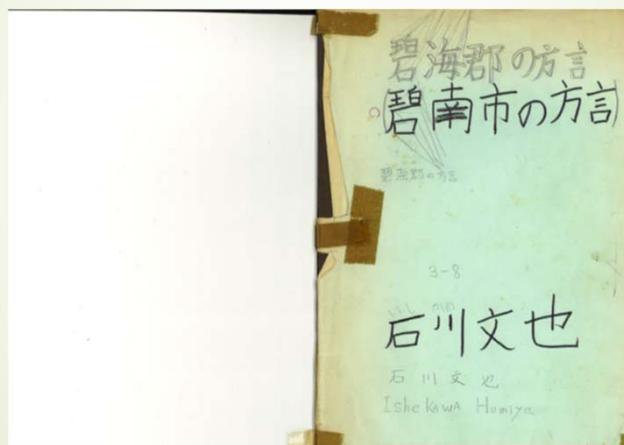
「放（こ）く」：体外に出す。はなつ。ひる。（『倭名類聚鈔』（平安時代中期）の例）

「放（ひ）る」：体外へ出す。ひりだす。（『宇治拾遺物語』（鎌倉時代前期）の例）

「放（ま）る」：排泄する。大小便をする。ひる。（『神代紀』（養老4年（720））の例）

1. どうして「碧南方言（ことば）」に興味を持つようになったの？

1. 3. 南中3年次の夏休みの自由研究



1. どうして「碧南方言（ことば）」に興味を持つようになったの？

1. 3. 南中3年次の夏休みの自由研究

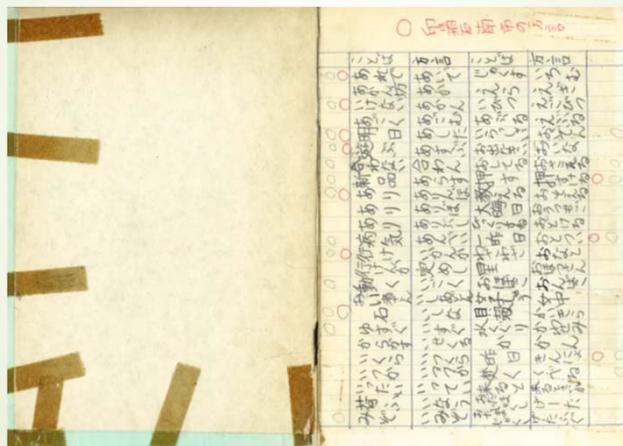
【使用した文献】

愛知県女子師範学校郷土室（編）（1973 [1920]）『愛知県方言集』
（愛知郷土資料叢書第十八集）（復刻版）愛知県郷土資料刊行会.

*この書籍は、碧南市民図書館に所蔵されています。

1. どうして「碧南方言（ことば）」に興味を持つようになったの？

1. 3. 南中3年次の夏休みの自由研究



1. どうして「碧南方言（ことば）」に興味を持つようになったの？

1. 3. 南中3年次の夏休みの自由研究



2. 書籍としてまとめることにしたきっかけと目的は？

2. 1. きっかけ

約3年前に、昭和30~40年代の西三河地方を舞台にした小説『記憶の囁聲（しょうせい）』（風媒社、2019年）を出版した。



* この書籍は、碧南市民図書館に所蔵されています。書店で購入することもできます。

2. 書籍としてまとめることにしたきっかけと目的は？

2. 1. きっかけ

執筆にあたり、碧南方言（ことば）や西三河方言（ことば）について少し調査して、小説の会話部分で使用した。

調査の中で、方言（ことば）の歴史的・地理的広がりをもっと知りたい、さらに調査したいと思うようになった。

2. 書籍としてまとめることにしたきっかけと目的は？

2. 1. きっかけ

新型コロナウイルスが世界的に蔓延する中、海外に自由に渡航できなくなった（2020年度以降）。

フランスの大学の研究グループの研究活動やヨーロッパの学会で報告ができない状況が続く中、日本にしながらできる研究として、中学校のときの夏休みの自由研究の続きを始めることにした。

2. 書籍としてまとめることにしたきっかけと目的は？

2. 2. 目的

方言学について学ばなければならないことがまだたくさん残っているが、早く書き留めなければやがては消え失せてしまう。その思いが調査・研究の推進力となった。

時代の流れの中で消えてしまうものを書き留め、後世に繋げたい。その思いは、小説『記憶の囁聲（しょうせい）』の執筆のときの原動力でもあった。

それは、同時に、小学校のころからかかわり、現在も続けているチャラボコ（囃子）の継承活動や、絶滅危惧種の保護活動にもつながっている。

中山囃子 (チャボコ)

じごと ふめん
—地言と譜面—

第2版

中山囃子連

* この冊子は、碧南市民図書館に所蔵されています。

42 篇 (小節・大調 (ソラ))	中山囃子連
ヒャーララ チャラツク チャラツク	ヒャーララ チャラツク チャラツク
ヒャーララ チャラツク チャラツク	ヒャーララ チャラツク チャラツク
スツチャン チャラツク チャンデコ チャラツク	スツチャン チャラツク チャンデコ チャラツク
ヒャーララ チャラツク チャラツク	ヒャーララ チャラツク チャラツク
ヒャーララ チャラツク チャラツク	ヒャーララ チャラツク チャラツク
ヒャーララ チャラツク チャラツク	ヒャーララ チャラツク チャラツク
スツチャン チャラツク チャンデコ チャラツク	スツチャン チャラツク チャンデコ チャラツク
ヒャーララ チャラツク チャラツク	ヒャーララ
トチャント チャラツク チャラツク	チキチット ヒンヤラトロ
オチリリ チャラツク チャラツク	ヒャラフノヒヤノ ヒンヤラトロ
トチャント チャラツク チャラツク	ヒャラフノヒヤノ ヒンヤラトロ
オチリリ ヒヤ シュ	チキチット ヒンヤラトロ
リーヤリヤ チャラツク チャラツク	ヒャラフノヒヤノ ヒンヤラトロ
リーヤリヤ チャラツク チャ	ヒャラフノヒヤノ ヒンヤラトロ
チイヒヤノ ヒヤ	ヒンヤラトロ ヒンヤラトロ
チイヒヤノ ヒンヤラトロ	ヒャラフノヒヤノ ヒヤ
ヒャーラリ ウヒャララ ウヒャララ ウヒャラ	チャチャ
チイヒヤノ ヒヤ	スツチャン チャラツク スツチャン チャラツク
チイヒヤノ ヒンヤラトロ	ヒャーララ チャラツク チャラツク
ヒャーラリ ウヒャララ ウヒャララ ウヒャラ	チイリリ オツチキチット ヒャロヒヤツチ ヒヤイトロ
チイヒヤノ ヒヤ	トヒヤイ トヒリリ ヒャロヒヤツチ ヒヤイトロ
チイヒヤ トヒヤイト	トヒヤイ トヒャラトロ
ヒャーララ チャラツク チャラツク	トヒヤイ トヒャラヒツ
スツチャン チャラツク チャンデコ チャラツク	トヒヤツ オチリリ
スツチャン チャラツク チャンデコ チャラツク	ヒャーララ (チャラツク チャラツク)
スツチャン チャラツク チャンデコ チャラツク	(2回繰り返し、2回目「ヒャーララ」まで)
ヒャーララ チャラツク チャラツク	

* この書籍は、碧南市民図書館に所蔵されています。

作成後記

本冊子は、中山囃子連の継承者育成のために1970年代半ばに高橋祐治氏が書き留めた「地言」（すべての語のものが現存）と「譜面」（太鼓については「踊」の小舞と大舞のみが存在。前については「踊」と「台」が完全な形で存在、そのほかのものは「踊」と異同のある箇所が部分的に存在）、高橋氏と同世代の師匠。あるいはその上の世代の師匠から直接指導を受けた弟子たちの記憶、あるいはさらに次の世代の弟子たちの記憶で補って、原形と思われる家に可能な限り近づけて再録させたものである。本冊子の終盤におこなわれる舞付けの箇所、山車が伴舞を下がる際に、舞臺の混雑の中でその時だけ着られる一しだがって、ほかの節に比べて意識と記憶から漏れてしまう危険性を内在した「宮下り」の「譜面」については、2012年夏に、高橋氏と同世代の石川嗣彦氏に小舞と大舞を実際に演奏してもらい、それを録音し、そのようにして得た記録（映像と音声）をもとに作成した。残された資料、師匠の記憶、弟子たちの記憶を可能な限り集めようと努力したが、叩き方・吹き方の原形跡を見つげ出し、それにできる限り近い形に集約して、本冊子の中に収めることはできなかった。特に、演じる者ごとに差異が大きい「踊」については、残念ながらそのような限界が顕著に現れてしまっていると認めざるを得ない。

本来、口承によって一しだがって、意識せざる変化をも許容しながら後継者に伝授されるものを、文字と記号を使って、ある一時点で固定してしまうことは、口承民間芸能という神聖性を否定し、それを脱却する所作であるが、伝統的な民間芸能を支える基盤となってきた村落共同体が崩壊し、継承者の確保がますます困難になってきているだけでなく、新たな形の編成が容易し、民間芸能そのものの価値が再認識されにくい傾向が加速度的に進む今日の状況を考えると、矛盾を作り出してでも、一刻も早く、文字として、記号として、この中山チャラボコを永続的に保存できる形で残さなければ、近い将来、消滅し、再現不可能な状態にまで追い込まれてしまうかもしれないという強い危機感があり、それが本冊子を作成する原動力となった。中山チャラボコを、いま、ここで、数々の眼前で消滅させてしまうことは、かつてそれを中山にもたらし、継承者の育成に大量の時間と労力を投じ、中山神明社の祭礼にさらに活気を与えようと堂々ならぬ熱意を燃やした我々の先人に対する尊敬と敬仰を欠く、許される悲憤である。

高橋祐治氏の書き留めた「地言」と「譜面」の存在、石川嗣彦氏の演奏による協力、そして中山チャラボコの存続について多かれ少なかれ同じような危機感を抱き、毎年、祭礼（夜廻りと本祭り）に集まってくれる同郷人の存在がなければ、本冊子は実現しなかった。本冊子作成に不可欠であった貴重な資料を残して下さった高橋氏、膨大な時間を使って映像としての保存に協力して下さった石川氏、長年、中山チャラボコの再生と維持に惜しみなく力を提供し続けて下さる代表・生田栄治氏と会計・竹内孝介氏、加えて、仕事後に時間を割いて練習に参加し、あるいは仕事で忙しくて練習に参加できなくても祭礼当日には必ずチャラボコに来てくれる若い衆たち、さらには、毎月の練習に参加し、祭礼当日にも終日、山車と一緒に村の中を練り歩いてくれる最も新しい、そして最も頼もしい若い後継者（高校生・中学生・小学生）たち、また、祭礼時に太鼓と笛の音が聞こえ始めるときと家の玄関に立つて山車の到着を待ち、山車が戻るようになるまでその周りに集まって長いお氣持もをご提供くださる、チャラボコを実質的に支えてくださっている地域の方々、これらすべての人びとにまずはお礼を申し上げたい。そして、チャラボコがなければ、そしてなによりも、チャラボコを中山に伝え、中山に広めてくれた師匠たちの働きがなければ、いま一緒にチャラボコをやっているすばらしい僕（僕）ら、そして地域の温かい人々と、祭礼の「ハレ」の時間をこれほどまで強い一体感を持って共有することはなかったであろう。師匠たちにはどれほど感謝のことばを並べても、その意を言い尽くすことはできない。

石川文也

- 95 -

* この冊子は、碧南市民図書館に所蔵されています。

伏見屋囃子（チャラボコ）

じごと ふめん
—地言と譜面—
(増補改訂版)

伏見屋囃子連

* この冊子は、碧南市民図書館に所蔵されています。

増補改訂版によせて

編者は、本冊子「伏見屋囃子（チャラゴ）一地主と謡曲」の初版を2017年9月10日に、第2版を2018年10月20日に作成した。その後、誤植などを修正した第2.1版の編集を、2018年の伏見屋稲荷神社の秋季大例祭の直前となる同年10月24日に終えた。その大例祭の際に、当時の囃子連会長の石橋利夫氏から、編者が作成した「一（いち）」の笛のメロディーの一部、かつてのものとは明らかに異なる箇所があり、小幡をあわせるのが難しいとのご指摘をいただき、急遽、大例祭当日に修正を加えて演奏することになった。石橋氏は、大例祭で、実際に笛を吹きながら、それにあわせて小幡を演奏することによって、かつての記憶を鮮明に蘇らせてもらったようであった。編者はその後、この貴重なご意見を忠実に反映させるべく、当該箇所を修正を加え（同年11月3日）、2019年2月2日に冊子全体の第2.2版の編集を完了した。

最初の第2版を編集した際に、編者は冊子の最後に「編集後記」を付け加え、その中で次のように述べた。

ここに復元できた笛のメロディー（節）は、伏見屋チャラゴ全11曲のうちの2曲に過ぎない。その他の9曲については、秋季大例祭でも演奏されなくなりました。これらの9曲についても、もし地音が発見できれば、そして長老の方々のご記憶の中にこれらの小幡・コンコロの印き方が残っていれば、完全ではないにしても小幡・コンコロの印きを復元でき、それをもとにしてさら

に笛の吹き方を復元できる可能性がある。

* * *

伏見屋囃子連では、毎年、秋季大例祭の10日ほど前から、日曜日を除く毎晩、集中的に練習をおこなっている。編者は、すでに2017年の練習時に、石橋利夫氏から、「残る9曲のうち、『唄』、『シャギリ』、『宮下り』については、不確かなところもあるが、覚えていて思う」とうかがっていたが、それを実際にご披露いただく機会に巡り合うことはなかった。そのような状況が続いたまま、2019年の恒例の集中練習が始まる少し前に、編者は、伏見屋囃子連の若手従事者である石川芳樹氏と戸川貴弥朗氏から、石橋氏宅を個別に訪問して伝授を受け始めたとうかがった。そこで、編者も含めて改めて3人で意見交換をし、その話の中で、「一」と「神太鼓（じんたいこ）」の次はまずこの3曲の復元を目標にし、その作業をできる限り早く進めて、できれば1曲でもいいから直近の大例祭で演奏しようということを確認した。同年の大例祭に向けた練習の初日は10月17日であった。その日、練習場所である伏見屋稲荷神社境内の伏見屋区民館にいらした石橋氏にこれら3曲のご教授をお願いしたところ、その場で快くお引き受けくださった。そこで、石橋氏とともに石川氏、戸川氏、編者ほか数名で練習部屋から少し離れた和室に向かい、その部屋にあった折り畳み式の座敷テーブルを囲んで、石橋氏に、「宮下り」、「唄」、「シャギリ」の順番で小幡を実演していただいた。

- 85 -

* この冊子は、碧南市民図書館に所蔵されています。

のは、伏見屋チャラゴ全11曲のうちの5曲であり、これはまだ半数に満たない数である。石川氏は、加藤良平・著の『碧南の音 チャラゴ風土記』（1989）を入手し、そこに記載された伝承の系統図などを精査して、伏見屋のチャラゴは、矢作川を挟んだ対岸にある中畑のチャラゴから発したものであると推測している。そして、中畑に「シンシグレ」があれば、石橋氏もその存在を語っていた伏見屋の「シンシグレ」を、中畑の「シンシグレ」をもとに復元できるかもしれないと考えている。他方、編者は、2019年の11月上旬に開催された西端の八幡神社の秋季大例祭を訪れ、そこでチャラゴ従事者と話をし、また曲を聴くなどした結果、伏見屋で復活した「シャギリ」は、西端の「紙團」——「紙團シャギリ」とも呼ぶとのことである——と類似性が高いことを発見した。思い起こせば、石橋氏もこれまでの話の中で、伏見屋には「シャギリ」が2つあり、そのひとつは笛の演奏を伴わないものであったと語っていたらよかった。それはもしもしたら、西端で現在も叩かれている「シャギリ」と同じようなものだったのかもしれない。

伏見屋囃子連の曲の復元作業は、すでに次の段階に向けて動き出している。

2019年11月26日
石川文也（中山囃子連）

- 90 -

* この冊子は、碧南市民図書館に所蔵されています。

2. 書籍としてまとめることにしたきっかけと目的は？

2. 2. 目的

『記憶のなかの「碧南方言（ことば）」－語彙・語法・音韻の特徴』は、本当は、もっと早く出版したかった。

この本の出版のご報告をすることができなかった方々がいた。研究の趣旨にご興味を抱いてくださり、調査に直接的あるいは間接的にご協力してくださった方々。著者が幼いころからおつきあいがあり、たくさんの楽しい思い出を作ってくくださった方。

父親に読ませたいと思って書き始めた小説『記憶の囁声（しょうせい）』。これも間に合わなかった。出版されたのは、息子のもとを去った2年後の命日だった。

早く書き留めなければやがては消え失せてしまう。たとえ完璧ではなくても、書き留めて残しておけば、後世の人がそれを取り上げ、さらに深め、あるいは批判してくれる。

3. 「碧南方言（ことば）」って、どんなことばなの？

3. 1. 語彙（ことば）

- 1) 古語（ただし、次第に使われなくなってきている）
- 2) 標準語と似ている形が使われているもの
- 3) 標準語と形は似ているが、意味が異なるもの
- 4) 独自の形が使われていると考えられるもの

3. 「碧南方言（ことば）」って、どんなことばなの？

3. 1. 語彙（ことば）

1) 古語（ただし、次第に使われなくなってきている）

言語現象	説明	用例	意味
おんし	お前<親子などの近しい関係における目上から目下への呼称（男性語）。「お主」が変化したものか>	おんし 、いまからどこ行くだ。ほんな毎晩毎晩飲みほっつき歩いとつちあかんぞ。	お前、これからどこに行くのだ。そんなに毎晩毎晩飲み歩いていたら駄目だぞ。
葬殮(そうれん)	葬式	きんによ、喜一(きいつ)つあん 葬殮(そうれん) ん行ってきてなん。子どもがまだ小(ちい)せかったもんで、気の毒(あま)なつた。	きのう、喜一さんの葬式に行ってきたね。子どもがまだ幼(ちい)かったから、可哀(あま)そうになった。
伽(とぎ)	通夜	あつこん所(とこ)んおじいさんが亡(な)くならして、きょう 伽(とぎ) だけなよ。	あそこの家のおじいさんが亡(な)くなられて、今日お通夜(とぎ)だそうですね。

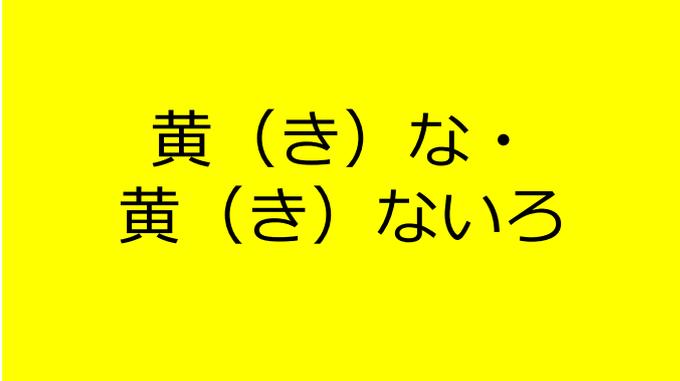
3. 「碧南方言（ことば）」って、どんなことばなの？

3. 1. 語彙（ことば）

2) 標準語と似ている形が使われているもの

3. 「碧南方言（ことば）」って、どんなことばなの？

これってなに色？



黄(き)な・
黄(き)ないろ

3. 「碧南方言（ことば）」って、どんなことばなの？

3. 1. 語彙（ことば）

2) 標準語と似ている形が使われているもの

言語現象	説明	用例	意味
かたぐ	傾く	このぼんぐり、 かたい づかる。	この棒、傾いている。
遠(と)お	遠くく活用語尾の「く」の脱落>	ほんな 遠(と)お に行っちゃあかんよ。危ねえで。	そんなに遠くに行っては駄目だよ。危ないから。
どっちゃ	どこ・どちら／(ふたつのうちの) どちら	あんた、こんな夜遅く お そ んど ち ゃ ん行かっせるだん。／おんしゃ、 ど ち ゃ がええだ。黄(き)ない飴玉か、青いやつか。	あなた、こんな夜遅くにどちらに行かれるのですか。／お前は、どちらが欲しいのだ。黄色い飴玉か、青いやつか。

3. 「碧南方言（ことば）」って、どんなことばなの？

3. 1. 語彙（ことば）

3) 標準語と形は似ているが、意味が異なるもの

言語現象	説明	用例	意味
えらい・えれえ・えれえ	大変な	あんたら、そげんしいじゅう働いとったらえらいだら。少(ちい)たあ休(やす)みん。／この仕事、どえらいえれえがや。	あなたたち、そんなにいつも働いていたら大変でしょう。少しは休みなさい。／この仕事は、とても大変だなあ。
食いつかれる	(虫などに) 刺される／靴擦れする	蚊に食いつかれたで、痒(かい・かや)い、痒(かい・かや)い。／靴ん食いつかれた。	蚊に刺されたので、痒い、痒い。／靴擦れになってしまった。
へぼい	気が弱い	あいつあへぼいなあ。すぐん泣きやあがる。／ほんなへぼいこと言っとっちゃあかんで。	あいつは気が弱いなあ。すぐに泣いてしまう。／そんな気が弱いことを言っていたら駄目だって。

3. 「碧南方言（ことば）」って、どんなことばなの？

3. 1. 語彙（ことば）

4) 独自の形が使われていると考えられるもの

言語現象	説明	用例	意味
ぐる	隅	おんし、ほんなぐるばっか歩いとると、ほのうちんいみぞんはまるぞ。	お前、そのような端ばかり歩いていると、そのうちに溝に落ちるぞ。
バカバカ	バイクく特にスーパーカブのように小型のもの>	あっこん角、曲(ま)ぎれんかったもんで、バカバカごと肥溜めん突っ込んだじゃった。	あそこの角を曲がれなかったから、バイクごと甕に突っ込んでしまった。
ほせ	串	団子のほせ	団子の串
魚市場(やっちゃば)	魚市場く主に大浜地区で使用か>	魚市場(やっちゃば)ん行ってワタリガ二見てくるわ。	魚市場に行ってワタリガニがあるかどうか見てくるわ。

3. 「碧南方言（ことば）」って、どんなことばなの？



「おおしゃ」＜主に中央地区・旭地区で使用か＞

「おやせ」＜主に新川地区で使用か＞

「しゃあしゃあ」＜主に大浜地区で使用か＞

=> 「碧南方言（ことば）」の中にも、
地域ごとの特性がある

3. 「碧南方言（ことば）」って、どんなことばなの？

3. 2. 語法（文法）

言語現象	説明	用例	意味
…がや	…じゃないか・…ではないか／…ぞ ＜反論を強調する終助詞＞	ふんと、びっくりした がや 。驚(おど)かすなやい。／「こりや何(なん)だあ。どっかん所(とこ)ん名前か。何(なん)て読むだ」「なんだあ、おんし、ほんなことも知らんのか。『千駄ヶ谷』だ がや 」／「なんだこりや。どうなっとるだ。おんし、ちゃんとやったか」「ちゃんとやった がや 」	本当に、びっくりしたじゃないか。驚かすなって。／「これは何だ。どこかの地名か。何と読むのだ」「なんだ、お前はそんなことも知らないのか。『千駄ヶ谷』じゃないか」／「なんだこれは。どうなっているのだ。お前、ちゃんとやったのか」「ちゃんとやったぞ」

3. 「碧南方言（ことば）」って、どんなことばなの？

3. 2. 語法（文法）

言語現象	説明	用例	意味
…げな	…ということだ・ …ということす ＜伝聞を表わす＞	きんによ、あっこん所(とこ)で大八車 がまたひっくらかった だけな よ。	きのう、あそこで大八車がま たひっくり返ったということ だよ。
…すか	…はずない・…わ けないく否定の助 動詞「ず」+疑問 の終助詞「か」に よる反語表現か。 「す」の直前に 「アクセント核」 がある＞	ほんなことあ らすか 。とろいこと 言っとるなやい。／おらあ、あんな おそげえ所(とこ)ん行 かすか やい。／ 西瓜なんか、寒(さび)いアラスカなん かにあ らすか 。	そんなことあるはずない。馬 鹿なことを言うなって。／俺 は、あんな怖い所に行くわけ ないぞ。／西瓜は、寒いアラ スカにはあるはずがない。
…まい・… めえ・…めえ	…しよう＜動詞の 未然形に接続する 助動詞＞	やい、一緒んや らまい や [や らまい や]。	おい、一緒にやろうや。

3. 「碧南方言（ことば）」って、どんなことばなの？

3. 3. 音韻（音）

（大学に通っていたときのショックな出来事）

「先輩、訛（なま）ってます！」

文也：「トランペットの今度のパート練は、4月の第2月曜
日です」

後輩：「先輩、訛（なま）ってます！」

3. 「碧南方言（ことば）」って、どんなことばなの？

高いアクセントを「●」で、低いアクセントを「○」でそれぞれ表わすと、どうなる？（格助詞、例えば「に」をつけて考えます）

ことば	標準的なアクセント	碧南方言（ことば）のアクセント	ことば	標準的なアクセント	碧南方言（ことば）のアクセント
1月（いちがつ）	○●●（○）	○●○○（○）	7月（しちがつ）	○●●（○）	○●●（○）
2月（にがつ）	○●●（○）	●○○（○）	8月（はちがつ）	○●●（○）	○●●（○）
3月（さんがつ）	○●●（○）	●○○（○）	9月（くがつ）	●○○（○）	●○○（○）
4月（しがつ）	○●●（○）	●○○（○）	10月（じゅうがつ）	○●●（○）	○●●（○）
5月（ごがつ）	●○○（○）	●○○（○）	11月（じゅういちがつ）	○●●●●（○）	○●●○○（○）
6月（ろくがつ）	○●●（○）	○●●（○）	12月（じゅうにがつ）	○●●●（○）	○●○○（○）

* 標準語的なアクセントは、『新明解日本語アクセント辞典』（2014 [2001]）による。

3. 「碧南方言（ことば）」って、どんなことばなの？

高いアクセントを「●」で、低いアクセントを「○」でそれぞれ表わすと、どうなる？（格助詞、例えば「に」をつけて考えます）

地名	一般的なアクセント （JRの車内放送、 スーパーの店内放送など）	碧南方言（ことば）のアクセント
名古屋（なごや）	●○○（○）	○●●（●）
岡崎（おかざき）	○●○○（○）	○●●●（●）
刈谷（かりや）	●○○（○）	○●●（●）
安城（あんじょう）	●○○○（○）	○●○○（○）
矢作川（やはぎがわ）	○●○○（○）	○●●●●（●）

図書館講座

49

3. 「碧南方言（ことば）」って、どんなことばなの？

これってどのように発音する？（格助詞、例えば「が」をつけて考えます）



く	も	(が)
●	○	(○)

図書館講座

50

3. 「碧南方言（ことば）」って、どんなことばなの？

これってどのように発音する？（格助詞、例えば「が」をつけて考えます）



く	も	(が)
○	●	(○)

図書館講座

51

3. 「碧南方言（ことば）」って、どんなことばなの？

これってどのように発音する？（格助詞、例えば「が」をつけて考えます）



た	い	(が)
○	●	(○)

図書館講座

52

3. 「碧南方言（ことば）」って、どんなことばなの？

これってどのように発音する？（格助詞、例えば「が」をつけて考えます）



<	い	(が)
○	●	(○)

3. 「碧南方言（ことば）」って、どんなことばなの？

呼び方が特異な地名

地名	一般的な呼び方	碧南方言（ことば）での呼び方
神有	かみあり	かみやり
道場山	どうじょうやま	どうじょやま・どうじやま(?)
一色	いっしき	いしき
佐久島	さくしま	さくのしま(?)
碧海	へきかい	へっかい
(参考) 水族館	すいぞくかん	すいぞっかん

(休憩)

(いっぷく)

4. 「碧南方言（ことば）」をいっしょに楽しみましょう！

<配布資料>

「『碧南方言（ことば）』親近感診断テスト 問題・解答用紙」（碧南言語歴史研究会）

この「第3問」の「A」（8頁～15頁）をご覧ください。
いっしょにやってみましょう。

問1 下線部 (A) について、「峯」の読み方として正しいものを、次の①～④のうちからひとつ選びなさい。

- ① けづ
- ② と
- ③ みし
- ④ もぎ

正解：③

問2 下線部 (B) について、「からと」の意味として正しいものを、次の①～④のうちからひとつ選びなさい。

- ① かぼちゃ
- ② 唐瓜 (からうり・きゅうり)
- ③ きなうり (まくわうり)
- ④ とうもろこし

正解：④

問3 下線部 (C) について、「本家」の説明として最も適切なものを、次の①～④のうちからひとつ選びなさい。

- ① 「ほんけ」と読み、「自分が生まれた家」という意味である。
- ② 「ほんけ」と読み、「分家が出た、もとの家」という意味である。
- ③ 「ほんや」と読み、「自分が生まれた家」という意味である。
- ④ 「ほんや」と読み、「分家が出た、もとの家」という意味である。

正解：④

問4 下線部 (D) について、「ゆんべ」の説明として最も適切なものを、次の①～④のうちからひとつ選びなさい。

- ① 標準語では「ゆうべ」と言い、「昨夜」という意味である。
- ② 標準語では「ゆうべ」と言い、「昨日」という意味である。
- ③ 「よべ」とも言い、「日暮れ時」という意味である。
- ④ 「よべ」とも言い、「きのうの夜遅く」という意味である。

正解：①

問5 下線部 (E) について、「なんば」の意味として正しいものを、次の①～④のうちからひとつ選びなさい。

- ① 青じそ (の葉) ・大葉
- ② 小松菜
- ③ 白菜
- ④ ピーマン・唐辛子

正解：④

問6 下線部 (F) について、「じまめ」の意味として正しいものを、次の①～④のうちからひとつ選びなさい。

- ① 小豆 (あずき)
- ② えんどう豆
- ③ そら豆
- ④ 落花生

正解：④

問7 下線部 (G) について、「じこあたり」の意味として最も適切なものを、次の①～④のうちからひとつ選びなさい。

- ① 怪我などの事故
- ② 食当たり
- ③ 熱中症
- ④ 虫刺され、あるいはそれによる感染症

正解：③

図書館講座

63

問8 波線部について、「碧南方言（ことば）」におけるあいさつの特徴を正しく述べているものを、次の①～④のうちからひとつ選びなさい。

- ① 「本日は、ご大儀（たいげ）さんで」という言い方は、主に、結婚式などの祝いの行事に招かれた客が、招待者に対して用いる挨拶表現である。
- ② 第二次世界大戦後の昭和の時代、主に小中学校では、毎朝、男女問わず、「ごきげんよう」と言い交わしてあいさつしていた。
- ③ 家を訪ねる際、かつては、訪問先の家の門を通ったらそのまま敷地内を進んで玄関まで行き、玄関の引き戸を開けて、「ごめんやす。喜一（きいっ）つあ、おらっせるかね」（「喜一」は訪問する相手の名前）のように挨拶するのが普通であった。
- ④ 子どもは夜、寝る前に、両親や祖父母に対して、「おやすみやす」と言ってから寝床に就くことが昔からの慣習である。

正解：③

図書館講座

64

問9 本文の内容にあうもの、あるいは本文の内容から導き出せることを、次の①～④のうちからひとつ選びなさい。

- ① 「吉松（よしまっ）つあ」がなくなったのは7月1日であり、葬式は7月7日におこなわれる。
- ② 前浜に広い畑を持っているのは、たねの「本家」である。
- ③ 碧南では、味噌をつけた西瓜を副菜として食べる。
- ④ 発話の最後に、たねは「...しゃる」を、きぬは「...さる」を使う傾向がある。これは、たねときぬのいずれかが碧南出身でないことを裏付ける言語現象である。

正解：③

問10 「碧南方言（ことば）」の特徴について最も適切なものを、次の①～④のうちからひとつ選びなさい。

- ① 否定の終助詞として「ん」をしばしば使う。このことは、関東地方で広く確認される現象である。
- ② 文末に使用される「...かん」と「...なん」は、一般的に、それぞれ「...かね」（親しい人に対する質問）と「...なあ」（感嘆）を意味である。
- ③ 「ほんな」や「ほれ」に見るように、標準語の語頭にある「そ」の音は、すべて「ほ」に置き換わっている。
- ④ 「碧南方言（ことば）」には、「よお精が出る」の「よお」と同じ意味を持つことばとして、「たんと」がある。

正解：②

5. 質疑応答とアンケート

5. 1. 質疑応答

本講座は、

立教大学異文化コミュニケーション学部2021年度プロジェクト研究費（研究費申請者：石川文也、研究テーマ：「方言の歴史地理学的調査・研究」）

を使って得られた研究成果の一部を、

立教大学異文化コミュニケーション学部2022年度プロジェクト研究費（研究費申請者：石川文也、研究テーマ：「方言の形成と地域差にかかわる歴史的地理学的調査研究」）

を使用して、さらに発展させた内容を紹介したものです。

立教大学異文化コミュニケーション学部2021年度プロジェクト研究費（研究費申請者：石川文也、研究テーマ：「方言の歴史地理学的調査・研究」）を使って得られた研究成果の一部は、

石川文也（2022）『記憶のなかの「碧南方言（ことば）」—語彙・語法・音韻の特徴』春風社。

として出版されています。



* この書籍は、碧南市民図書館に所蔵されています。書店で購入することもできます。

参考にした文献・HPの一覧

- 愛知県女子師範学校郷土室（編）（1973 [1920]）『愛知縣方言集』（愛知郷土資料叢書第十八集）（復刻版）愛知県郷土資料刊行会。
- 秋永一枝（編）（2014 [2001]）『新明解日本語アクセント辞典』（第2版 CD付き）三省堂。
- 石川文也（2019）『記憶の囁聲（しょうせい）』風媒社。
- 石川文也（2022）『記憶のなかの「碧南方言（ことば）」一語彙・語法・音韻の特徴』春風社。
- 今西浩子（2002）『青の系譜—古事記から宮澤賢治まで—』東信堂。
- 新村出（編）（2018）『広辞苑 第七版』岩波書店。
- 中山囃子連（2018）『中山囃子（チャラボコ）—地言（じごと）と譜面（ふめん）—』（第2版）中山囃子連。
- 伏見屋囃子連（2019）『伏見屋囃子（チャラボコ）—地言（じごと）と譜面（ふめん）—』（増補改訂版）伏見屋囃子連。
- 碧南言語歴史研究会（2022）『「碧南方言（ことば）」親近感診断テスト 問題・解答用紙・正解と解説』碧南言語歴史研究会。

5. 質疑応答とアンケート

5. 2. アンケート

<配布資料>

「図書館講座アンケート」：ご記入後に、会場出口の回収箱にお戻しください。

また、回収箱の近くに、

- ・講座で使用した主なスライドの印刷版
- ・「『碧南方言（ことば）』親近感診断テスト 正解と解説」（碧南言語歴史研究会）

が置いてありますので、1部ずつお持ち帰りください。

最後に、



きょうは、悪（わ）るかったなん。
この暑（あ）つついに。みなさん、よお来（き）とおくれやした。
ありがとなん。